令和８年度　第２回　海老名高等学校　学校運営協議会　議事録

日時　令和８年10月27日（火）　14時00分～15時00分

場所　会議室

出席：打野、島仲、倉澤、杉本、安齊、多田

欠席：板井、佐藤　　（敬称略）　※構成員は全員出席

１　開会

２　校長あいさつ

・県立高校３校が国の高校教育改革先導拠点として採択された。本校は、そのうちの１校である中央農業高校の協力校となっている。

・県立高校の令和９年度生徒募集定員が公表され、本校は１クラス減の９クラス募集となった。

３　各委員自己紹介…打野・島仲両委員、肥後教頭、蕨岡ＧＬ（前回欠席者）

４　議題

〇令和８年度学校評価報告書（中間報告）について

・１年間の学校目標に対するこれまでの達成状況と今後の課題・改善方策等を、視点ごとにグループリーダーより説明した。

＜委員からの主な意見・質問＞

・高校での探究学習はどのようになっているか。

⇒３年生では自身の進路について考える学習、２年生では防災を主軸としながら各自でテーマを設定し、ゼミ形式による学習を行っている。

・小学校と中学校の探究学習のより良い連結を考えており、それが高校でも生かされるとよい。

・小学校では、安心（６年生）、米づくり（５年生）、福祉（４年生）をテーマとする探究学習を行っている。

・防災をテーマとする探究学習を今後も継続してほしい。災害時に知っておくとよい情報がある。

⇒１年生ではＤＩＧを行っており、高校周辺で危険な箇所や給水ポイントを確認させている。

・４年間の目標に基づいて生活の心得や服装規定を見直したということだが、目標設定期間以降の取組みはどのように考えているのか。

⇒現時点では特に考えていないが、例えば、教育相談体制の充実などは目標のひとつとして考えられる。

・見直しに関するアンケートについて、生徒が作成段階から参加してもいいのではないか。

⇒アンケートに生徒の意見を取り入れることは当然ありうる。生徒会グループとも連携していく。

⇒生徒会は目安箱を設置しており、生徒の意見を吸い上げる体制を整えている。

・進路講演会に参加する保護者が増えた要因は何か。

⇒説明の中に保護者向けの内容を盛り込んだことや、保護者向け通知を早めに出したことなどが考えられる。

・一般入試に向けてのサポート体制はどのようになっているか。

⇒これまでは共通テストの出願手続についてのサポートを行ってきたが、今後は受験校の決定や出願スケジュールの確認についてサポートしていく。

・中新田連合自治会は市内でも大きな自治会であり、８月から12月にかけてさまざまな行事を行っている。11月の清掃活動（本校での「地域貢献活動」）もその一つであり、協力をお願いしたい（杉本委員持参の資料に基づき説明）。

５　閉会